

## 2020年度 北海道社会福祉士会 日胆地区支部主催

# 地域包括支援センター自己評価研修会 案内

(多職種連携強化・促進事業、地域包括ケア推進事業)

### 1. 研修のねらい

平成30年4月1日から市町村や地域包括支援センターは、事業に対する評価の実施と必要な措置を講ずることが義務化された。これは、地域包括支援センターが一定水準を保つために行われるもので、市町村とセンターがそれぞれの役割を理解しながら、一体的な運営ができるよう体制整備を図るため実施されます。

日本社会福祉士会では、2006年度・2007年度「地域包括支援センターにおける総合相談・権利擁護業務の評価に関する研究事業」において「評価シート」を開発し、編集、再構成された自己診断ツールが『自己評価ワークブック』です。地域包括支援センターに勤務する職員が、自らの業務内容の確認・検証を行い、その作業を通して「気づき」を得て、自らの力量を高めていくことを目的としています。

今年度も、社会福祉士はじめ、地域包括支援センター職員にご案内し、作成した自己評価シートに基づき、対面方式で確認作業を行います。他の職種がどのような視点で自己評価し、どのような活動を行っているのかを確認する機会にもなりますので、多職種連携の実践場面でも有効に活用できるものと考えます。

2. 日 時 令和2年10月23日(金) 15:00 ~ 17:00
3. 会 場 苫小牧市文化交流センター (アイビー・プラザ) 苫小牧市本町1丁目6-1
4. 主 催 北海道社会福祉士会 日胆地区支部
5. 共 催 苫小牧市地域包括支援センター連絡協議会
6. 受講対象者 (1) 北海道社会福祉士会 会員  
(2) 地域包括支援センター 職員  
(3) 行政職員 職員
7. 申し込み 令和2年10月15日(木)までに、申込書をFAXかメールにて送付ください。
8. 事前課題 **事前課題がありますので、ご確認ください。(必須)**

- ①自身の業務を振り返って、添付の自己評価シートⅠ・Ⅱを記入してください。  
②直営以外の行政の方は、記入できる範囲でかまいませんが、必ず行ってください。  
③演習で使用しますので、記入した自己評価シートを2部印刷(自身も含め)してご持参ください。

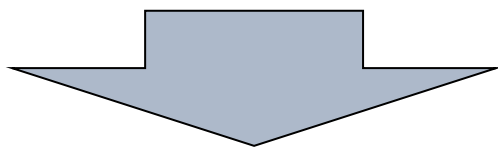
※当日、用意できなければ、研修に参加できない可能性がありますので、ご注意ください。

9. 問い合わせ、申込み先 苫小牧西地域包括支援センター 担当：木村  
電 話 0144-61-7600 FAX 61-7401  
E-mail toma41nishihoukatu@bz03.plala.or.jp

## 2020年度 地域包括支援センター自己評価研修会プログラム

時 間	内 容 ・ 講 師
14：30～15：00	受 付
15：00～15：05	オリエンテーション
15：05～15：20 (15分)	<b>【講義】</b> 「自己評価シートの活用と事業評価」 講 師： 浅野 豊 氏（苫小牧市中央地域包括支援センター） 「演習方法の説明」
15：20～15：50 (30分)	<b>【演習】</b> 「自己評価シートを活用した対面での確認作業」 ※自己評価シートによる評価者（支援者）対面方式での確認
15：50～16：00 (10分)	休 憩
16：00～16：30 (30分)	<b>【演習】</b> 「役割交代」 ※役割を交代し実施
16：30～17：00 (30分)	<b>【講評】</b> まとめ
17：00	終 了

# 地域包括支援センター自己評価研修会 参加申込書



苫小牧市西地域包括支援センター 木村 行

FAX. 0144-61-7401

E-mail toma41nishihoukatu@bz03.plala.or.jp

所属機関	
連絡先	TEL 担当者

氏名	基礎職種	経験年数(包括年数)	備考
例) 包括 ケア子	社会福祉士	5年(3年)	

※主任ケアマネ、ケアマネは、備考欄に基礎資格をご記入ください。

申込み期日：令和2年10月15日(木曜)